

山梨県立リニア見学センターの指定管理者の候補者について

山梨県立リニア見学センターの指定管理者の候補者については、山梨県立リニア見学センター指定管理候補者選定委員会における審査結果を踏まえ、次のとおり選定しました。

なお、指定管理者の指定については、本年１２月県議会の議決を経た後に行う見込みです。

1 公の施設の名称	山梨県立リニア見学センター
2 指定の期間	令和９年４月１日～令和１３年３月３１日
3 応募団体	山梨リニア共同事業体
4 指定管理者の候補者	<p>名称：山梨リニア共同事業体</p> <p>構成団体：合同会社丹青やまなし（代表団体） 株式会社丹青社</p> <p>住所：都留市小形山２３８１番地</p>
5 候補者の選定理由	<p>（１）選定理由・講評等</p> <p>山梨リニア共同事業体の提案は、これまでの施設運営実績を踏まえ、県の基本方針や施設の設置目的に沿った内容となっており、共同事業体が有する技術やノウハウを活用した安定的かつ発展的な施設運営が期待できる点を評価した。</p> <p>また、関係機関との幅広い連携や多様なイベント、教育旅行及び訪日客向けの取組が提案されており、利用者の増加とリニアの普及啓発が期待できる。こうした取組を県内事業者、市町村及び周辺施設との連携へと広げることで、地域経済の活性化や観光振興への波及効果も見込まれる。</p> <p>さらに、専門的な維持管理体制と強固な財務基盤を備えていることから、安定した管理運営が期待できるものと判断した。</p> <p>（２）選定基準及び採点結果は別紙のとおり</p>
6 指定管理者選定委員会の概要	<p>（１）委員会の構成</p> <p>委員長：山梨県地域デザイン・新交通基盤推進局技監 内藤 浩史</p> <p>委員：東海旅客鉄道株式会社 中央新幹線推進本部リニア開発部 山梨リニアセンター所長 古賀 俊作</p> <p>委員：元観光推進機構理事長 仲田 道弘</p> <p>委員：大橋中小企業診断士・社会保険労務士事務所代表 大橋 英子</p> <p>委員：飯島正樹税理士事務所代表 飯島 正樹</p>

	<p>(2) 審査日時</p> <p>第1回：令和8年4月24日</p> <p>概 要：募集要項、審査の手順及び方法、審査基準等の決定</p> <p>第2回：令和8年9月11日</p> <p>概 要：応募団体ヒアリング、提案内容審査</p> <p>第3回：令和8年9月25日</p> <p>概 要：指定管理候補者の選定</p>
--	---

○採点結果

選定基準	審査項目	配点	候補者 山梨リニア 共同事業体
1 リニア見学センターの管理 運営の方針等の総合的な事項	管理運営の基本的な考え方	3	2. 4
	収支計画の内容、的確性及び実現の可能性	4	3. 2
2 事業計画の内容がリニア見 学センターの効用を最大限に 発揮できるものであること	利用者の増加を図るための具体的手法及び 期待される効果	1 5	1 0. 5
	リニアの普及啓発を図るための具体的手法 及び期待される効果	1 0	7. 5
	地域貢献による事業効果	5	3. 7 5
	市町村との連携による事業効果	5	3. 5
	サービスの向上を図るための具体的手法及 び期待される効果	1 0	7
3 事業計画の内容が、リニア 見学センターの適正かつ効率 的な維持管理を図ることがで きるものであること	施設の維持管理の内容、的確性及び実現の 可能性	5	4
	施設の維持管理の効率性	3	2. 4
	展示設備の確実な維持管理	5	4
4 県民をはじめとする利用者 の平等な利用を確保すること ができるものであること	平等な利用を図るための具体的手法及び期 待される効果	2	1. 3
5 事業計画に沿った管理を安 定して行うために必要な人的 能力、運営実績及び経理的基 盤を有していること	安定的な運営が可能となる人的能力	5	4. 5
	安定的な運営が可能となる運営実績	5	4. 5
	安定的な運営が可能となる経理的基盤	3	3
6 施設の管理運営に係る経費	施設の管理運営に係る経費の内容	1 0	1 0
	県への納付額の内容	1 0	1
合 計		1 0 0	7 2. 5 5

○提案価格〔4か年〕

候補者：山梨リニア共同事業体 1 5 8, 6 5 2 千円

(参考：4か年の平均 3 9, 6 6 3 千円)

※ 選定委員会の審査結果の詳細については、山梨県情報公開条例（平成11年山梨県条例第54号）に基づき、行政文書の開示請求を行うことができます。